



旭中だより

令和7年度

2月13日号

文責 大崎



旭中HPのQRコード

教育目標 : 生きる力を育み、自立した生徒の育成

立春が過ぎたにもかかわらず、まだまだ寒さが厳しい2月です。まもなく春、春と言えば、出会いと別れの季節ともいわれます。3年教室には、3年生が作成した卒業までの登校日数とイラストが掲示されています。卒業証書授与式が近づき、式の準備も進められています。3年生は中学校生活の締めくくりとして、残された時間を悔いなく大切に過ごしてほしいと思います。また、1、2年生はその姿を心に刻み、次に繋げてほしいと思います。春は、そこまで来ています。



☆第4回学校運営協議会

1月28日(水)に今年度の最終回となる第4回旭小中学校運営協議会(コミュニティースクール)が行われました。主な内容は、①小中学校より学校評価結果についての説明 ②来年度できそうなことについての話し合い ③R8年度の学校運営協議会委員について、最後に委員と学校から情報提供がありました。

また、来年度にできそうなこととして、旭小の授業公開日に併せて「だるまさんがころんだ」を子ども、保護者、地域でやってみてはどうかという具体案ができました。関係の皆様、2年目となる来年度もご協力をお願いいたします。



☆校内百人一首大会

1月29日(木)伝統の百人一首大会が行われました。校区内5地区まちづくりセンター、地域の皆様に参加していただき、交流の場ともなりました。参加された地域の方からは「普段、中学生と交流する機会がほとんどなく緊張しましたが、だんだん慣れてきて楽しく活動できました。」と喜びの声をいただきました。生徒会の学芸委員会が準備や運営をしっかりと取り組んでくれたおかげで、楽しく盛り上がることができました。生徒の中には、「この百人一首大会を旭中のよき伝統行事として今後も続けてほしい。」「高校に行ってもやってみたい。今年は、今までで一番札をとることができて、地域の方に褒められて、とても嬉しかった。」などの声がありました。

現在、中学校で百人一首大会を行っている学校は珍しく、本校の記録では平成元年度より記録が残っています。今後も続けていきたいと思えます。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



☆ 1、2年生 総合的な学習の時間、進路学習「ジョブカフェ@旭中」

2月2日(月)「ジョブカフェ@旭中～未来をつくる仕事と出会う～」を行い、6事業所の方から職業について、その仕事内容ややりがい等を知ることで、働くことの意義について考えました。また、社会人の方の話聞くことで、今の自分の在り方や自分の将来や地域について考える機会となりました。生徒たちは、各分野のプロの方からご自身の貴重な体験談を交えながら、熱心にわかりやすく話していただき、学校生活だけでは得られない刺激を受けながら、積極的に質問をしていました。また、生徒にとって、プレゼンテーションの勉強にもなりました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

<生徒感想一部紹介>

- ・自分が大人になっても、こんな素敵な人になりたいです。今日はありがとうございました。
- ・「お客様に喜んでもらうことをする」を聞いて、とてもお客様を大切にされているんだなと思いました。私も人の笑顔が好きで、大人になったら人に喜んでもらう仕事をしたいです。
- ・働くのは、お金を稼ぐためだと思っていたけど、やりがいがあることなど他の意味もあることがわかった。
- ・いろんなことに挑戦すること、礼儀や言葉遣いを大事にすることとコミュニケーションをとることと本などを読んで知識をつけることが今の自分にできることだと思いました。
- ・「今のうちにいろいろなことをしたほうがいい」という言葉が心に残りました。いろいろなことにチャレンジしようと思いました。
- ・いろいろな話を聞いて、仕事が大変なときもあるし、楽しいって思うこともあってすごいと思いました。



ホテル松尾 様



石見ケーブルビジョン(株)様



浜田市役所 商工労働課 様



(株)中下農園 様



マルハマ食品 様



夢の音村 様

☆ 新入生説明会

2月5日(木)令和8年度入学予定の小学校6年生11名と保護者の皆さんを対象に開催しました。6年生の皆さんは、まず、保健体育委員会が企画・運営した1,2年生と一緒にレクを楽しみました。その後、職員と生徒会執行部から学校生活についての話や浜田警察署生活安全課からは、SNSトラブル防止、ネット犯罪事例など、安全・安心にネットを使うためのお話を聞きました。また、希望者は部活動見学も行いました。6年生の中には、学校行事や部活動、生徒会活動を楽しみにしていることや反面、中学校での勉強やテストのことが気になっている様子でした。

この入学説明会で中学校生活への準備が進み、不安が少しでも軽減され、夢や目標をもって元気に入学してくれることを願っています。在校生、教職員一同、新入生の入学を心待ちにしています。



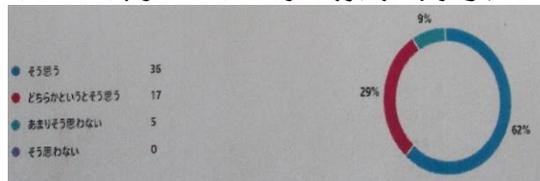
☆学校評価結果より

1月に「学校評価アンケート」を実施しましたところ、保護者の皆様には、ご多用中ご協力いただきありがとうございました。学校教育目標「生きる力を育み、自立した生徒の育成」のもと魅力ある元気な学校づくりをめざしました。3つの経営の重点…①確かな学力の育成「主体的・対話的で深い学び」の実現、②ふるさと教育、キャリア教育の充実、③たくましく健やかな心身の育成に関連する項目で評価していただきました。

Q「生徒質問：授業等で、対話を通して学びを深めたり広げたりすることができた。」肯定的な回答は91%でした。

生徒の学習意欲を高め、考える力、伝える力を育むために

今後もICT活用や協調学習、要約学習、図書館活用教育を推進し、授業改善・指導力向上に取り組めます。

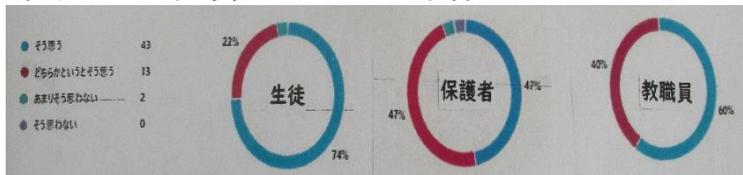


Q「本校の総合的な学習の時間は、地域課題を解決し、地域に貢献するような学習をしていると思いますか。」肯定的な回答は、保護者93%

生徒96%、教職員100%と高く、今後も継続

して活動し、地域の方々とともにさらに

学習を発展させたいと考えています。



Q「旭中は、生徒一人一人が活躍できる場や機会があると思いますか。」

肯定的回答は、保護者91%、生徒79%、教職員100%であり、教育活動後の振り返り、自他の評価方法や声かけ・支援の工夫が必要と考えます。生徒の達成感、自己肯定感の向上に取り組めます。

Q「生徒質問：旭中は、魅力ある元気な学校だと思いますか。」

「保護者質問：旭中は、魅力ある元気な学校（協力・応援したい学校）だと思いますか」

生徒…そう思う52%、どちらかといえばそう思う38%、あまりそう思わない6%、そう思わない0%

保護者…そう思う39%、どちらかといえばそう思う56%、あまりそう思わない2%、そう思わない3%

他の質問項目の中で、安全・安心な学校づくりへ向け、生徒指導・支援面、特別支援教育の視点からの授業改善に一層力を入れ、「あまりそう思わない、そう思わない」の回答0%をめざし教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。アンケート結果から見えた課題について、具体的な解決策を検討し、更なる教育活動の推進や改善に努めます。今後ご家庭、地域、専門機関と連携して取り組めます。*学校評価結果についてHPに掲載予定です。

☆島根あさひ社会復帰促進センター講話



2月12日（木）島根あさひ復帰促進センター首席矯正処遇官（教育担当）様が来校され、「おコッペパン」と「訓練生へのメッセージ作成について」のお話がありました。

旭学校給食で月に1回提供する「おコッペパン」は、訓練生（センターでは受刑者を訓練生と呼びます）が職業訓練の一環として製造されます。今回は、訓練生の「おコッペパン」に込める思いや刑を終えて出所する人の課題などについて話されました。「おコッペパン」製造や旭中生徒からのメッセージは、訓練生が「他の人から感謝されたり必要とされている」などを感じ、自己有用感や自己肯定感を高め、社会復帰、再犯防止にもつながる大切な取り組みであることを知ることができました。また、生徒は訓練生からのメッセージをその後に訓練生へのメッセージを書きました。生徒も地域住民として訓練生にこのように関わり、地域貢献の一助を担っている大切な取組となっています。



☆ 3月の主な行事予定

4日(水) 公立高校学力検査	11日(水) 生徒会朝礼
5日(木) 公立高校面接等	12日(木) PTA第2回評議員会新旧役員引継会
6日(金) 3年生を送る会、卒業証書授与式予行練習	13日(金) 公立高校合格発表 車いすバスケット
7日(土) 卒業証書授与式	14日(土) 吹奏楽の集い(石央文化ホール)
9日(月) 振替休業日	19日(木) 大掃除 PTA監査
10日(火) 専門委員会 ラブック号	23日(月) 給食終了
	24日(火) 生徒総会 修了式 離任式

*SC来校日…17日(火)



☆表彰、大会・コンクールの結果など

氏名は、敬称を省略して記載いたします。

○浜田市読書ノートコンクール

特選 江川 美成

優秀賞 本倉 涼々華

○感謝状 浜田市立旭中学校へ

第44回全国中学生人権作文コンテストの実施に多大な協力をし、人権意識の高揚に尽力したことに対して法務省及び全国人権擁護委員連合会より感謝状をいただきました。

